

## 沖縄で学ぼう！地域活性化ゼミ

沖縄の各地域が取り組んでいる地域活性化に向けた取り組みについて、座学と現地視察を通して学んでいただく研修ツアーです。

コース一覧					
	A	B	C	D	E
タイトル	商店街活性化を狙った地域ブランド戦略構築の在り方	観光と物産の連携による重点観光プランの立ち上げと地域ブランド発信の在り方	地域資源を活かした6次産業化の取り組み。事業承継を果たした農業生産法人の挑戦	小さなカフェから生まれた観光土産のヒット商品。企画製造流通からHACCP対応まで	小規模事業者の連携による地域ブランディングと地域活性化
座学内容	□観光を通じたまちおこし □特産品開発 □地域ブランディング	□観光を通じたまちおこし □特産品開発 □地域ブランディング	□観光を通じたまちおこし □特産品開発 □農商工連携 □事業承継	□観光を通じたまちおこし □特産品開発 □地域ブランディング	□観光を通じたまちおこし □特産品開発 □地域ブランディング
学習ポイント	■地域おこしの手順 ■地域連携の在り方 ■素通り観光回避の為の持つべき視点	■地域性を徹底追及しながらも、地域性から打破するブランディングの在り方 ■物産（特産品）と観光の連動による、地域ブランディングの在り方	■マーケティングおよびブランディング概論 ■6次産業化による特産品開発 ■親から子へ。事業承継を果たした農業生産法人の取り組みを学ぶ ■旬を奏でる食の町・本部町の街おこし	■「企画（創って）、製造（作って）、販売・PR（売る）」の実践による商品育成、事業者育成 ■「やりたいこと」「やれること」「やらなければならないこと」から実践したことによる成果 ■「公」と「個」のバランスの重要性	■事業者連携の難しさとメリット ■公的補助金に頼るのではなく、まずは自ら「やりたいこと」「やれること」「やらなければならないこと」から実践したことによる成果 ■「公」と「個」のバランスの重要性
視察先	■沖縄市（コザ）のパークアベニュー周辺 ■沖縄市 リノベーションによって注目を集めるトリップショットホテルズ	■うるま市 海中道路 ■うるま市 うるマルシェ	■本部町 アセローラフレッシュ ■本部町にある隠れ家的飲食店、小売店	■うるま市 hinata cafe ■うるま市 うるマルシェ	※離島事例の為、現地視察は無し。または別途相談
<b>スケジュール</b>					
時間	場所				お食事
9:00-11:00	座学研修（那覇市内または視察地域近隣）				
11:00-12:30	移動（または視察）				
12:30-13:30	昼食				△訪問施設または地域近隣店舗で実施（費用は各自負担）
13:30-15:30	視察（各地域）				
16:00-18:00	移動（各地から那覇へ）または現地解散				
研修概要	■受付時間：9:00～17:00 ■所要時間：座学 2時間～/現地視察 2時間 ※座学のみ対応も可 ■定員：座学 5～40名/現地視察 5～20名 ※座学・視察ともに定員以上をご希望の場合は応相談 ■費用：●講師料：25万（税別） ※座学および視察アテンド ②視察地までの交通費：別途発生 ③その他、昼食の食事は各自負担 ※②③については旅行代理店との調整となります。 ※プランEについては離島案件の為、視察を希望される場合は別途講師旅費（4万程度）が発生します。 ■お問い合わせ：株式会社ノイズ・バリュー社 担当：諸見謝（もろみじや） Tel.098-860-6077 E-mail moromija@noisevalue.co.jp				

[講師]  
 株式会社ノイズ・バリュー社  
 専務取締役/コンサルティングディレクター  
 青木 元 (Genn Aoki)



「観光」や「物産」といったカテゴリーにおいて、地域活性化や街づくりをテーマにおき、中小企業の支援を行ってきました。商工会・商工会議所、国・県・市町村と連携したプロジェクトの数々は、我々が得意とする「マーケティングとブランディング」の観点から推進され、成果を挙げています。「特産品や観光商品の開発」から「販路開拓・プロモーション」、そして、そこに係わる人や企業、地域の「やる気を引き出し、持続させる」ことまで。具体的なアウトプットが生み出された事例を基に、各テーマで講演いたします。

<http://noisevalue.co.jp/>

